



伊波 時男 議員

◇上間町長選挙公約  
◇農水産物流通・加工・観光拠点施設が一部頓挫か?

**問** 都市モノレールは現在浦西駅まで延長されたが、西原町延伸を提案するのであれば、与那原町、南風原町、那覇市を通る円を描く形で始点、終点とも那覇空港と提案したい。

**町長** 現時点で、隣接の自治体では、LRTなどの導入等の問題もあり、浦西駅からマリントウンまで延伸を考えている。

**問** 幸地インター、浦西駅周辺のまちづくりに関する町長の見解と平成29、30年度にかけて実施計画、事業計画書を策定し、平成30年度に組合設立認可申請し、土地所有者の100%の同意を得る計画について伺う。

**町長** 今後とも地域の皆さんと連携しながら、着実に都市基盤整備を進めていく。都市整備課主幹平成29年、30年度にかけて100%の同意をいただき、さる3月1日に幸地地権者及び関係者の方に事業、仮同意、組合施行についての説明会を行い、今後、組合施行に向けて取り組みます。又、徳佐田地域は既に仮同意を90%いただいております。今年度調査計画と準備業務を実施

**問** 琉球大学医学部の移転跡地利用に対する基本構想の策定とあるが、医学部の重点課題は重粒子線を活用したガン治療等、米軍の陸軍病院を活用した医療データを必要とする新薬開発の為である。地域の皆さんから反対の意見もあるが、医学部の移転の見解は。

**町長** 西晋天間区一円の整備に合わせて、重粒子線施設を機能させるため琉球大学医学部が活用される地元としては当然反対を申し上げた。まだ移転の道筋が見えてこない状況であり、基本的に反対である。



農水産物流通・加工・観光拠点施設のパース

しており、現在測量をし、今年度基本計画までには上げれば、新たに説明会を行い、方向性を決定していきたい。

**問** 農水産物流通・加工・観光拠点施設における用地面積、買収金額等また一括交付金利用の施設内容の変更は無かったか。

**建設部長** 用地面積は8,310平方メートルで、用地購入費は、2億9千万円で現在、事業認定庁と事前協議を進めており、協議が整い次第、事業説明会、申請書提出、公告、縦覧等を行って、来年1月末までに用地取得、物件補償を完了したい。うるま市の類似施設が内閣府からレストランの収益施設は、交付対象とは認められないと回答があった。

◇道路行政(桃原)  
◇観光協会早期設立を  
◇これからの一括交付金  
◇教育行政・給食政策



宮里 洋史 議員

**問** 9月7日の大雨で、桃原構造改善センター前の排水溝が溢れていた。対策はあるか。

**土木課長** この側溝は去年擁壁工事と合わせて新しい側溝に入れ替えております。今回現場を私も確認したのですが、つまりが原因なのか、大きき目体が問題なのか。上流側、池田方面からずつと水が来て、擁壁の最初の部分で、うまく樹に流れていないような感じも見受けられましたので調査を行いながら対策を検討したいと考えております。

**問** 観光協会の設立時期と担い手は。

**産業課長** 担い手は、各観光関連企業や印刷会社、町内の飲食店等々になると思うのですが、計画の策定の中で商工会、関係企業と連携しながら検討し、設立については、平成31年度を目標にしております。

**問** これからの一括交付金の活用は、町単独でなく与那原町や中城村、北中城村、もしくは県と一緒に大型インフラ開発や整備等に使用したほうがよいのではないか。

**町長** 市町村間を超えた広域的な事業、地域の活力を生み出す事業として、一定の費用対効果を模索していくのであれば自治体の枠を超えての展開が可能です。今後サンライズ推進協議会の中で共同の認識を持ちながら進め、東海岸の今後の展望を見据える上で検討させていただきます。



大雨であふれていた排水溝(桃原)

**問** 給食費の無料化に向けて、必要な世帯に給食費を補助する場合は、2千万円が給食政策に当てられるわけである。この政策をする前に、父母、子どもたちには色々な意見があると思うので町としてアンケートをとることが可能か。

**町長** 給食費の無料化を実施するに当たって、まずその基本的なスタンスをどう確立していくのか。そのためには個々具体的な調査研究が必要だろうと思いますので、アンケート調査も検討させていただきたいと思っております。

報 告

事件番号	内 容
報告第7号	平成27年度 沖縄県町村土地開発公社 事業報告及び決算報告について
報告第8号	平成27年度 放棄した債権の報告について
報告第9号	西原町教育委員会事務事業の点検及び評価報告書について

平成28年度 一般会計補正予算

■歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億9,143万8千円追加し、総額歳入歳出をそれぞれ132億1,746万3千円とする

歳入			歳出		
	補正	合計		補正	合計
地方交付税	86,702千円	1,993,070千円	総務費	34,587千円	1,487,163千円
国庫支出金	79,504千円	2,236,197千円	民生費	141,800千円	5,405,772千円
県支出金	48,065千円	1,752,691千円	農林水産業費	29,890千円	202,708千円
町債	83,884千円	991,754千円	土木費	36,120千円	1,249,877千円
			教育費	5,903千円	2,410,594千円

平成28年度 国民健康保険特別会計補正予算

■歳入歳出予算の総額にそれぞれ8,320万3千円追加し、総額歳入歳出をそれぞれ69億8,078万円とする

歳入			歳出		
	補正	合計		補正	合計
療養給付費等交付金	6,280千円	252,033千円	保健給付金	50,857千円	3,001,905千円
前期高齢者交付金	△24,017千円	378,390千円	後期高齢者給付金	△72,321千円	551,968千円
繰入金	100,940千円	1,038,304千円	介護納付金	△13,152千円	245,454千円
			予備費	△121,831千円	375,831千円
			繰上充用	△4,623千円	1,119,310千円

平成28年度 後期高齢者医療特別会計補正予算

■歳入歳出予算の総額にそれぞれ484万3千円追加し、総額歳入歳出をそれぞれ2億3,304万1千円とする

歳入			歳出		
	補正	合計		補正	合計
後期高齢者医療保険料金	4,066千円	175,285千円	後期高齢者医療広域連合納付金	4,843千円	232,439千円

平成28年度 介護保険特別会計補正予算

■歳入歳出予算の総額からそれぞれ595万8千円を減額し、総額歳入歳出をそれぞれ22億2,685万4千円とする

歳入			歳出		
	補正	合計		補正	合計
国庫支出金	△6,830千円	470,466千円	総務費	△7,056千円	120,395千円
			地域支援事業費	1,098千円	87,696千円

平成28年度 公共下水道事業特別会計補正予算

※総額に変動はなし。財源上、予備費から充当。

歳出		
	補正	合計
公共下水道費	2,249千円	485,342千円
予備費	△2,249千円	15,818千円